



小学校中～高学年向け 年 組

2025年12月6日付・下野新聞23面

地域色豊かデザインマンホール

小山の自慢詰め第2弾

【小山】浅野正富市長は5日の記者会見で、市の下水道事業PRと魅力発信のため、市内で第2弾となるデザインマンホールふた1基を製作したと発表した。来年1月7日に中央町3丁目のまちの駅「思季彩館」前の歩道に設置する予定。浅野市長は「地域の特色や文化を反映したデザインとなっており、市内外から多くの方に見学に来ていただきたい」と期待を込めた。

(佐藤洋)

思季彩館前、来月設置へ



市シティプロモーションロゴマークを明るい色調に仕上げたデザインマンホールふた

デザインは市シティプロモーションのキャッチコピー「小さな自慢が山ほどあります」を表現したロゴマークを基にしている。結城細やコウノトリ、思川などをモチーフにしたイラストを組み合わせた形で、中でもハンドベルや市産ブランド豚「おとん」などは本来の色調よりカラフルに仕上げ、多くの人の目に留まるよう工夫した。

担当した市下水道施設課の上野紫音さん(31)は「思川桜の花びらや間々田ひもの結び目、ハトムギの実はそれぞれ同系の2色を使うなど、細かい部分にもこだわった」という。

直径90センチの铸铁製で、重さは40キロ。設置後にマンホ

設 問

【1】小学5年生のかんたくんは、自主学習で小山市が製作したデザインマンホールについて、次の観点で表にまとめることにしました。皆さん、記事をよく読んで手伝ってください。空欄①～⑧を埋めてみましょう。

デザインマンホールを作る目的	① ()のPRと魅力発信のため		
設置する場所	② まちの駅()前の歩道		
市長の思い	③ 市内外から()に来てもらいたい		
キャッチコピー	④ 「 」		
モチーフにした主なイラスト	結城つむぎ	⑤ ()	思川
	ハンドベル	⑥市産ブランド豚()	
大きさや重さ	⑦ 直径()センチ、()キロ		
第1弾のモチーフ	⑧ ()くん	さん がわ に 寒川尼ちゃん	

【2】皆さんが住んでいる市町や栃木県、または行ったことのある都道府県のマンホールを、次の条件に沿ってデザインしてみましょう！

(条件) ①その地域の特色や文化が反映されたものを二つ以上取り入れること。②マンホールのキャッチコピーを作ること。

折り紙とうまいもんが
たくさんある上三川

例



ールカードの作製手続きに入り、来年度中に配布できるように取り組む。

市は4年前の庁舎開庁に合わせ、南側玄関近くにご当地ゆるキャラ「政光くん

・寒川尼ちゃんをあらわしたデザインマンホールふたを第1弾として設置。それに伴い作製したカードの総配布枚数は1万7千枚を

市によると、カードは現地を訪れなければ入手できない希少性から近年人気が高まっており、全国で約1200種類が配られているという。